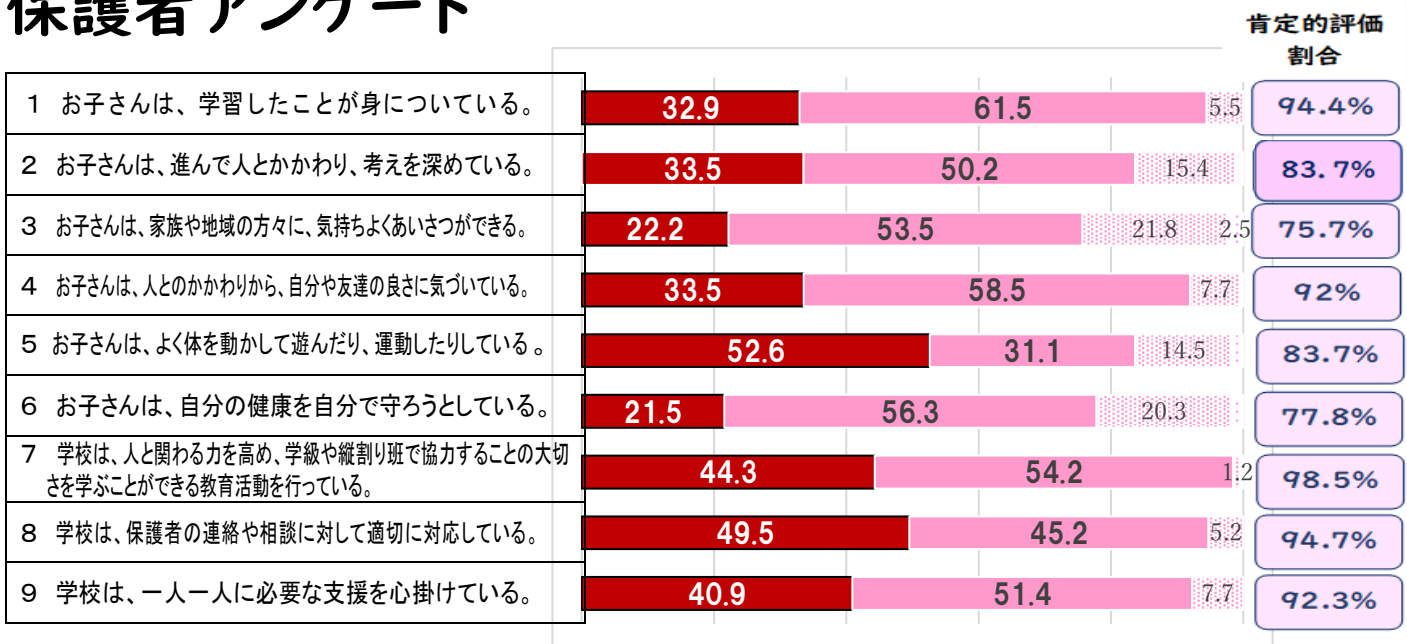


新潟市立結小学校
令和7年9月24日号

前期学校評価の結果

7月に行った前期学校評価では、児童アンケート、保護者アンケートを行いました。保護者アンケートでは、たくさんの皆様からご協力いただき、教育活動全般、心と体の健康などについて貴重なご意見をいただきました。誠にありがとうございました。今回の学校だよりでは、アンケート結果をお示しし、その結果を受けて校内の各部会で話し合った、ご意見に対する回答や後期への方策をお伝えします。

保護者アンケート



<教育活動全般について>

教育活動全般にかかわり、学校行事の内容や頻度を検討してほしいというご意見をいただきました。結小学校では、よりよい学校生活に向けて、全校又は学年の子どもたちで協力する体験活動を通して、自己実現を図ったり、よりよい人間関係を形成したりすることをねらい、学校行事を実施しています。これを受け、今年度は、運動会、修学旅行、自然体験学習等を実施しています。

前期の児童アンケートの結果からは、「友達と考えを伝え合いながら学ぶこと」や「学びを日常生活に生かすこと」に課題があることが分かりました。こうした課題の解決が図れるよう、来年度の学校行事を見直したり、その質を高めたりしていきたいと考えています。

<心の健康や基本的な生活習慣について>

心の健康にかかわり、「子どもたちの心の負担が軽くなるようなお手伝いがしたい」というご意見をいただきました。子どもたちからのSOSをキャッチできるように、家庭と学校で、子ども達の表情や言動の変化を共有していきたいと考えています。

また、基本的な生活習慣にかかわり、「積極的な挨拶が見られるようになると良い」といったご意見もいただきました。保護者アンケートにおいても、挨拶にかかわる肯定的な評価は75.7%でした。挨拶は相手とのよりよい人間関係をつくるための基本的な行動です。毎月10日の地域の挨拶運動や委員会が主催する校内の挨拶運動を機会に、ご家庭で意識付けを図っていただきますようご協力をお願いいたします。

児童アンケート

肯定的評価
割合

1 授業がよく分かる。	53.7	39.9	4.1	4.9	93.6%
2 授業で、自分の考えを進んで伝えている。	35.3	40.5	18.1	6.0	75.8%
3 授業で、ペアやグループで話し合う活動が好きだ。	53.3	32.9	8.9	4.9	86.2%
4 友だちとかかわると、勉強が「分かった」「できた」などと思う。	59.5	28.0	9.1	3.4	87.5%
5 (学年×10分)の家庭学習をしている。	48.9	31.6	13.3	6.3	80.5%
6 学校生活が楽しい。	61.4	29.9	5.9	2.8	91.3%
7 やっていることを先生や友だちにみとめられてうれしいと感じることがある。	63.3	27.8	6.0	2.8	91.1%
8 自分にはよいところがある。	56.5	28.2	9.5	5.9	84.7%
9 友だちのよいところを見つけたり、友だちが落ち込んでいるとき、はげましたりしている。	55.6	32.3	9.5	2.6	87.9%
10 ピア・サポートタイムでやったことをふだんの生活にも生かしている。	36.7	41.5	16.3	5.5	78.2%
11 体育の授業で、進んで運動している。	66.2	21.9	7.8	4.2	88.1%
12 運動するのが好きだ。	66.9	18.1	9.8	5.1	85%
13 早ね・早起きをしている。	47.3	30.4	14.0	8.3	77.7%

確かな学力

児童アンケートの結果より 87.5%の子どもが、「4 友だとかかわることで、勉強がよりわかるようになる」と感じていることがわかります。授業では、交流やグループ活動の時間を意図的に設定することで、かかわりのよさを自覚することができるようにしています。これからも、校内研修や研究授業を通して、友達とのかかわりが日常的に行われるように、働き掛けていきます。

豊かな心

児童アンケートの結果より 84.7%の子どもが「8 自分によいところがある」と感じています。これは、友達や教師とのかかわり合いの中で、お互いに称賛し合うことが身に付いてきている成果です。さらに、人とのかかわりの中で自分のよさを見付けられるように、「グッジョブカード」を送り合う活動を取り入れたり、活動前に友達への声の掛け方を考える時間を設定したりしていきます。

健やかな体

児童アンケートの結果から、85%以上の子どもが「11 進んで運動している」「12 運動することが好きだ」と感じています。暑さによる制限もありましたので、今後は、鉄棒、なわとびなどの運動の場を設定して気軽に運動できるようにしていきます。また、「早寝・早起き」に関しては、77%の子どもが、できたと感じています。今後は、委員会とタイアップして呼び掛けたり、お便りを配ったりして、生活習慣についての意識を高めていきます。

特別支援教育の充実

全ての教室でユニバーサルデザインの視点に立った教室環境の整備を行っています。子どもの視野に入る場所の掲示物を最小限にして集中できる環境にしたり、1日の見通しを示して安心して学校生活を送れるようにしたりしています。また、個別の支援計画を作成し、その子に応じた授業や支援を行っています。その成果として、児童アンケートでは、93%以上の子どもが「1 授業がよくわかる」と答えています。今後も全学級で、安心できる環境作りと個に応じた支援を進めていきます。